

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果

(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

No.	交付対象事業の名称	事業内容	実績額 単位:円	本事業における重要業績評価指標(KPI)		本事業終了後における実績値		外部有識者からの評価		実績値を踏まえた事業の今後について	
				指標	指標値	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由
1	赤穂市総合戦略策定事業	「赤穂市地方版総合戦略策定委員会」を設置し、赤穂市版の「人口ビジョン」、「総合戦略」を策定	9,491,414	重要業績評価指標(KPI)該当なし							
2	定住支援推進事業	①赤穂市に転入し、住宅を取得した世帯へ20万円を助成 ②市内在住で住宅を取得した若者(45歳未満)世帯へ20万円を助成 ③新婚世帯へ家賃月額1万円を助成 ※①・②については、義務教育終了前世帯員1人につき5千円加算 ※③については、転入者1人につき月額3千円加算 ※いずれの助成も、商工会議所発行の商品券をもって実施	30,508,586	住宅取得者助成件数 新婚世帯家賃助成件数 転入増の人口 転出減の人口	132件 50件 166人 430人	104件 46件 135人 324人	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	PR方法を工夫し、制度利用促進に努められた。 アンケート活用において、制度利用による転入・転出数把握に資するよう検討されたい。	事業の継続	今後とも定住支援策の実施により、定住人口の確保を図るため
3	保育料・幼稚園保育料10%軽減	保育所・幼稚園保育料を従来の基準から10%減額し、家計の負担を軽減することにより、少子化対策を推進	4,066,000	特定教育保育施設利用率(0~2歳) 特定教育保育施設利用率(3歳) 特定教育保育施設利用(4,5歳)	12.0% 30.0% 98.0%	18.7% 30.9% 99.5%	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	PR方法を工夫し、制度利用促進に努められた。	事業の継続	子育て支援の充実と保護者の負担軽減のため
4	予防接種費助成事業	子どもの感染症予防だけでなく、働く母親の身体的・経済的負担の軽減を図るため、季節型インフルエンザにおける子どもの予防接種費用について、生後6か月から小学6年生までの子どもを対象に、一人につき1回1,000円を2回(計2,000円)を助成	5,959,761	接種率	80.0%	44.7%	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	PR方法について、チラシ等や学校での周知のほか、児童館等、周知対象者が集まる場所での直接的で細やかな声かけもしてもらいたい。	事業の継続	インフルエンザ予防接種は予防接種法では任意接種に位置づけられており、接種は保護者の判断によるものが大きい。 今後、インフルエンザの予防方法について、予防接種を含めた周知に努めていく。